

令和3年度
学校案内



中高二貫教育校

県立守山中学校

かざせ久遠くおんの若き花

心ゆかたなふれあいと感動の中 未来を切り拓こう



high school
高校

夢の実現に向かって
希望と感動の6年を紡ぐ

中学
junior
high school

発展期
個を伸ばす

興味・関心や
進路希望に応じた
発展的な学力を育てる

MESSAGE



中高一貫校で高校受験の対策が必要なく、趣味や部活など自分が面白いと思うことをのびのびと追求できる環境がすごくありがたかったです。自分を見つめ、将来の自分を思い描くために、とても大切な時間だったと思います。

また、県立守山中学独特の『英語ディベート』の授業では、英語力と思考力、そして論理的に意見を述べる能力の基礎を身につけることができました。これらの力は高校での学習はもちろん、グローバル化した社会に出てからも確実に役に立つものであり、これらを中学生から学べるのは大きなメリットだと思います。

パワフルな同級生と、独特で充実した面白い3年間を過ごせる学校です。ぜひ、県守生になって県守を体感してみてください。

〔第10期生〕 A.F 京都大学 文学部
(粟東市立治田小学校卒)

MESSAGE



中学の『人間探求学』では毎年、テーマに基づいて『自分』と向き合うことができ、将来の仕事や生き方を考えるきっかけとなります。実際に2年での職場体験を通して働くことの楽しさや苦勞を体験し、私は進路を意識し始めました。3年ではさらに具体的に職業について調べ、考察し、発表します。中学でのこれらの経験によって将来を真剣に考えるようになり、高校でのフィールドワークや進路決定へとつながっていきます。6年間をかけてじっくりと自分の興味や関心を見つめられる、この総合的な学習は有意義な時間だったと思います。

〔第12期生〕 T.I 大阪大学 外国語学部 (守山市立吉身小学校卒)

充実期
個をみつめ

特色ある教科(ディベート・サイエンス・ソーシャルスタディ)や
総合的な学習(中高6年間の人間探求学)で
学びをつなげ、深め、広げる

MESSAGE



県立守山中学校の特色ある教科の一つであるディベートの授業では、論理的に考える力とともに相手に分かりやすく伝える力を養うことができたと思います。特に英語ディベートの授業

では、スピーチや討論、レシテーションなどを通して英語を実際に使う楽しさを学ぶことができました。私はさらに学びを発展させたいと思い、高校でも英語研究会に入って英語ディベートの活動を続けました。中学の特色ある教科での学びがあったからこそ、高校でも有意義な時間を過ごすことができたと思います。県立守山中学校では自分の「学びたい!」をサポートしてくださる先生や互いの「学びたい!」を尊重し共感し合える友だちに恵まれ、より自分を向上させることができました。周りの人に感謝の気持ちでいっぱいです。

〔第10期生〕 Y.A 大阪大学 外国語学部
(粟東市立大宝東小学校卒)



基礎期
個にめざめ

豊かな社会性と
温かい人間関係の基盤をつくる

MESSAGE



私が県守に入って一番に感じたのは、「積極的に発言することの大切さ」です。数学サイエンスや人間探求学の時間では自分の意見をクラスや学年の前で発表し意見を交換し合う機会がたくさんありました。ディベートでは、チームごとに練り上げた論を対戦相手やオーディエンスにわかりやすく伝えるか考え、工夫しました。初めは緊張しましたが、先生方が優しくサポートしてくださるお陰で、みんなが発言しやすい雰囲気があったのを覚えています。当時は純粋に楽しんで取り組んでいただけでしたが、これらの活動のおかげで受け身の授業だけでは得られないたくさんのことを得ることが出来ました。県守で学んだ6年間を誇りに、これからも前へ進んでいきたいと思えます。

〔第10期生〕 N.T 九州大学 芸術工学部 (大津市立青山小学校卒)

学習

中高の系統的な学習で 進路実現を目指す

小さなステップをより多く積み重ね、高みを目指す。
落ち着いた学習環境で最後まで粘る気運を醸成する。



❖ 学力の向上・質の高いていねいな授業

週2回の7時間授業／授業時間数の確保

特色ある教育課程

中高教員交流体制により
中学段階から連続的・系統的な
授業を展開する。



国語ディベート

必修教科と本校独自の特色ある教科を通じて、
思考力・判断力・討論する力・表現する力を身につけ、
高校での発展的な学習につなげていく。

MESSAGE



県立守山中学校の特徴は、特色ある教科がある点です。私は、ディベートの準備で社会のことを調べたり、サイエンスで論理的に考えたりする中で、探究心を育むことができたと思います。その探究心は、勉強においては間違った問題や分からないところの理解に役立ちました。また、大学生となった今では探究心を活かし、基礎医学の研究をしたいと考えています。皆さんも是非県守で多くのことを学んで下さい。
〔第11期生〕 T.E 滋賀医科大学 医学部
(近江八幡市立金田小学校卒)

6年間を見通した学習

『人間探求学』を中高を通して積み上げていく。
将来を見据えて社会への旅立ちの土台をつくる。

● 中学校 ●

- 1年「友と私」「地域と私」
- 2年「働くことと私」
- 3年「日本と私」「未来と私」

● 高等学校 ●

- 1年「自分と社会との関わり」
- 2年「自分と学問の関わり」
- 3年「自分はどんな生き方をすべきか」



MESSAGE



県立守山中学校にはいくつもの特色ある教科があり、僕が特に楽しんで受けていたのは数学サイエンスという授業です。普通の数学の授業では扱われないような多種多様で興味深い題材が取り上げられ、一人でじっくり考えたり、グループを作って互いに相談しあったり、クラス全員の前で自分の考えたことを説明したりすることで、物事を深く考える力を磨くことが出来ます。ここで学んだことは高校での学習に大いに役立ちました。なぜなら、物事を深く考える力は数学は勿論のこと、全ての教科を『深く』学ぶのに必要なものだからです。僕はこの授業で身につけたことを糧に、これからも様々なことを『深く』学んでいきたいです。
〔11期生〕 K.K 東京大学 理科一類
(守山市立河西小学校卒)



MESSAGE



私が大学受験を乗り越えられたのは県守での特色ある教科での学習のおかげだったように思います。英語ディベートという自分の考えを即興で英語で話そうとする学習によって、実際に英語を使おうと意識して英語の勉強を行うことで大きな効果が得られることを実感しました。また、数学サイエンスで答えの見当もつかない難しい問題に悩むという機会を得たことによって一つの問題に粘り強く多面的に取り組めるようになりました。これらの中高一貫校ならではの、受験勉強としては遠回りに見える経験が結果的に私の学力を総合的に向上させてくれて、志望校合格につながったように思います。
〔第10期生〕 K.A 京都大学 法学部 (近江八幡市立桐原小学校卒)

MESSAGE



想像してみてください。大勢の人の前に立ち、論を展開する自分の姿を。独創的な数学の問題を解きこなす自分の姿を。県立守山中学校の特色あるディベートとサイエンスの授業に参加して、そんな風にかっこいい中学生になってみませんか?ディベートの授業を通して、様々な社会問題に対する考察力はもちろん、信憑性のある資料の探し方や人前で論理的に話す力が身につきます。サイエンスでは、数学や理科の世界の奥深さを問題演習や実験を通して体感し、確かな理解力を得ることができるよう。県中で友達と一緒に切磋琢磨しましょう!
〔第12期生〕 A.N 早稲田大学 国際教養学部 (守山市立立入ヶ丘小学校卒)

英語ディベート



自主 生活

多くの発見が未来への 大きな力になる

友達と同じ目標に向かって活動することは、
かけがえのない力となって自分に返ってくる。
ここには高校生と一緒に活動する機会が多くある。
学ぶべき大事なことがいっぱい見つかる。
学校行事や生徒会活動など、知らぬまに、
本気になっている自分に気づくに違いない。

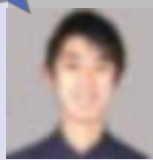
MESSAGE



私はこの県立守山中学校で生徒会長を務めました。生徒会活動の一環として、あいさつ運動はもちろん、滋賀県知事にお話を聞きに行くなどの幅広い活動を行っていました。この学校では生徒が主体となつてたくさんのごことを決めなければなりません。そのため生徒会行事の当日の進行・運営はもちろん、それ以前の話し合いにもとても苦労したことを覚えています。ただ、「チーム守山」を合言葉にみんなで一丸となつて取り組むことはかけがえのない達成感を与えてくれます。皆さんも学校のリーダーとしてみんなをまとめる仕事をしてみませんか？

【第12期生】 T.H 神戸大学工学部
(大津市立仰木の里東小学校卒)

MESSAGE



「チーム守山」という言葉を知っていますか？これは行事や部活動、受験など何事にも互いに協力し、全力で取り組む守山中学・高校生の団結力を表す言葉です。県守にはさまざまな行事がありますが、中高合わせて1000名以上で創られる学園祭ではとくに団結力が高まります。文化祭では中学一年生は合唱コンクール、二年生は巨大なモザイクアート、三年生はクラス展示を担当します。毎日遅くまで残って練習や準備に取り組む中で、クラスが一体となつていったのを覚えています。体育祭では県守独自のねぎらいのコールがあるなど、県守の伝統の中に最高の盛り上がりを感じられます。

6年間さまざまなイベントを通して、苦楽を共にした仲間は一生の宝物になると思います。みなさんも県守に入って「チーム守山」の一員となり、素敵な出会いをしませんか？

【第10期生】 K.K 岐阜薬科大学 薬学部 (大津市立木戸小学校卒)

❖プロジェクト アドベンチャー(1年)

お互いを信じ、お互いの心とからだの安全を守る。
身を預け、心を預けることで、信頼関係が芽生えてくる。
自分に正直になること、自分を含め
メンバーをけなしたり、軽んじたりしない。
6年間のスタートにあたり、
挑戦と信頼を見つきたい。



❖ 職場体験学習(2年) 働くことと私

働く大人の生きざまに触れ、自分の生き方を考える。
自分の進路を選択する力をつけ、
将来の社会人として自立する力をつける。



❖ 学園祭

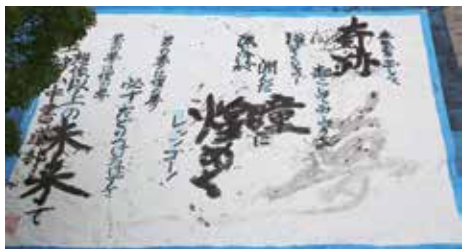
そこには魂の躍動がある。
発見がある。熱気がある。
こころの高鳴りがある。
きっとかけがえのない宝ものが
見つかるだろう。



ビッグアート



書道パフォーマンス

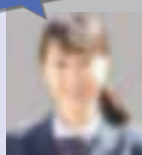


❖ 修学旅行(3年)

仲間と過ごした
2泊3日が一生の
思い出になる



MESSAGE



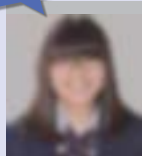
県立守山中学校の学園祭の一番の特徴は、なんといっても高校生と一緒にいられることです。中高合同で行われる学園祭、そのスケールの大きさには圧倒されます。様々なところでみられる高校生の姿は、中学生にとって、憧れの存在や「こうなりたい」という目標となります。高校生との交流も盛んに行われ、中学生と高校生が一体となって学園祭を作り、盛り上げ、楽しめます。高校生との交流は、今でもすばらしい思い出として残っています。

また、クラスの活動では、友達と話し合い協力することでお互いの新たな面を知って打ち解けあい、絆を深め、心から信頼できる友達を見つけることができます。

一致団結して作り上げる学園祭は、楽しいのはもちろん、達成感や感動もひとしおです。あなたも守山中学校の学園祭を楽しんでみませんか？

〔第10期生〕 C.A 北海道大学 文学部 (粟東市立大宝小学校卒)

MESSAGE



学園祭はこれから6年間を共に過ごす仲間との絆を深めていく上で一番大切なイベントです。県守の学園祭の特徴は、まずやはり高校生と一緒に参加できることだと思います。私も初めての学園祭では高校生の作り上げるステージの迫力に圧倒されたり、先輩の姿を見ながら、自分がその立場になったときのことを想像したりしながらわくわくしていたのを覚えています。また、県守では学園祭の準備期間も充実しているので、ここをどれだけ全力で取り組めるかで本番の充実度も全然違ってきます。時にはぶつかり、時には助け合いながら作り上げていく仲間との日々は一生の宝物になりますよ。みなさんも入学されたらぜひ積極的にイベントに参加してくださいね。

〔第10期生〕 T.I 鹿児島大学 水産学部
(大津市立膳所小学校卒)

MESSAGE



県立守山中学校の学園祭は、中学生と高校生が協力して作り上げます。そのレベルの高さは驚くほどで、学祭準備期間中は全員が勉強のことも忘れてしまうくらい、楽しく集中して活動します。また、学祭期間中に育まれる友情は、その後に続く学校生活にとってとても大切なものになります。みんながクラスのために努力し、喜びや悔しさを分かち合う中で、クラスの仲が深まり、最高の思い出ができます。

普通、中学生から学園祭を経験できるのは珍しいことなので、県守で体験できる6回の学園祭はとても貴重です。みなさんもぜひ、県守の学園祭の中で、夢のような時間を過ごしてください。

〔第10期生〕 M.B 東京外国語大学
言語文化学部 (彦根市立高宮小学校卒)